

令和4年度丹後織物人材育成研修

製織【後染織物】コース 受講者募集！

京都府織物・機械金属振興センターでは、織物製造及び関連工程に係る人材育成研修を実施しています。この度、その一環として、「製織【後染織物】コース」の研修を実施します。

本研修は、後染織物の製造に携わり始めた方、織物業への従事を検討されている方など対象に、マンツーマンで基礎知識や工程全般の作業を研修します。是非受講ください。

実施期間

令和4年9月1日（木）～令和4年12月23日（金）

- ・ 最大72時間（3時間×24日間）。
- ・ 研修日時や時間数は、受講生の研修前の習熟度に応じて、調整し決定します。

対象者 後染織物の製造に携わり始めた方、織物業への従事を検討されている方など

内容 マンツーマンで、後染織物の製織に必要な基礎知識、糸の結び方、管巻き、ハンドルの操作など工程全般の作業を研修します。

カリキュラム 裏面のとおりに

講師 京都府織物・機械金属振興センター
技術支援課 職員

場所 京都府織物・機械金属振興センター
(京都府京丹後市峰山町荒山225番地)

定員 3名（申込受付順）

申込期限 令和4年10月31日（月）

申込方法 この用紙の裏面をご覧ください。

参加者の声

一反の生地を織る苦勞、大変さが体験できたことはとても有意義でした。

作業を通してどんどん興味が湧いてくる研修でした。

！
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者にはマスク、フェイスガードの着用、丁寧な手洗い及び手指消毒(当センターに消毒液を設置)をお願いします。また、来所前には検温していただき、発熱がある場合は参加をお控えいただきますよう、よろしくお願いいたします。

カリキュラム

<織物や織機の基礎知識>

織物の種類、織機の種類、織機の運動、織機各部の名称、ジャカード各部の名称、織機の保守のための油差し、機拵え（はたごしらえ）周辺の名称、機拵え図の読み方

<機場での糸の扱い方>

糸の扱い方 糸の結び方、撚りの見分け方、糸繰り、管巻き、シャトルの準備とよこ糸の調子の確認、たて糸の確認、杼箱の確認

<製織>

ハンドル操作の練習、準備したシャトルでの製織、畦の整え方、たて・よこ糸が切れた時の作業、杼口合わせ、織合わせ、製品を下ろす作業

<申込方法>

申込書に必要事項を記入し、下の申込先までファックス又はメールにて申込み願います。

<お問い合わせ・申込先>

〒627-0004 京都府京丹後市峰山町荒山225

京都府織物・機械金属振興センター 技術支援課 担当：徳本

TEL 0772-62-7402 FAX 0772-62-5240

E-mail y-tokumoto20@pref.kyoto.lg.jp

「製織【後染織物】コース」申込書

企業名		代表者名・役職	(ふりがな)
住所	〒		
電話		FAX	
E-mail		業種 (製造品目)	
(ふりがな) 受講者氏名		年齢 該当する箇所に○印	10代・20代・30代・40代・50代・60代以上
担当業務		従事年数	
その他	雇用調整助成金書類（合意書・確認書）の作成 希望可否（該当する箇所に○印）		書類（合意書・確認書）作成を 希望する・希望しない